

その際に当地一帯は大規模な削平ならびに埋め立てが行われたことはすでに述べた。それゆえ本遺跡の出土遺物の下限年代は大正6年と言える。

以上、主な検出遺構および出土遺物の所属年代を整理すると下表になる。

熔鋳炉跡の主な検出遺構・出土遺物の所属年代

		遺構	主な遺物	
1 集成館以前	中世以前		弥生土器・成川式土器・須恵器	
	近世 (磯別邸・白山神社)		苗代川陶器・肥前磁器	
2 集成館時期	第1期集成館 (1851-58)	水路跡1・2 突き固め遺構	フイゴ羽口・耐火レンガ・ 臼状石製品など	端反碗など薩摩磁器 環状土製品？
	第2期集成館 (1864-77)	水路跡1北壁？	硯状土製品・埴塙など	
3 集成館以後	島津家庭尋常小学校 (1893-98)	側溝跡 整地面(A・B- 9区南壁VI層)	型紙刷りコバルト磁器など 「子ども茶碗」	
	仙巖焼窯 (1907-1915)		窯道具・白薩摩・ 色絵薩摩など	
	鶴嶺神社造営(1917)	大正整地面		

(渡辺芳郎)

参考引用文献

浅川範之2001「近代日本における「子ども茶碗」の領有—遺跡出土資料を中心に—」『メタ・アーケオロジー』3 pp.44-70  
 浅川範之2005「現代「子ども茶碗」の成立—近代色絵碗の考古学的分析を中心に—」『生活学会報』32-1 pp.1-3  
 浅川範之2007「飯茶碗」の考古学」『近世・近現代考古学入門』pp.49-69慶應義塾大学出版会  
 井上良吉1931『磯乃名所旧蹟』私家版  
 島津忠重1957『炉辺南国記』鹿児島史談会  
 瀬戸市文化振興財団埋蔵文化財センター編2007『窯跡出土の“近代陶磁”—瀬戸・美濃窯の近代1—』展図録 同センター  
 瀬戸市文化振興財団埋蔵文化財センター編2008『東京・小田原出土の“近代陶磁”—瀬戸・美濃窯の近代2—』展図録 同センター  
 瀬戸市文化振興財団埋蔵文化財センター編2009『せともの百年史—中部地方出土の近代陶磁 瀬戸・美濃窯の近代3—』展図録 同センター  
 出口浩他編2003『旧集成館溶鋳炉・反射炉跡』(株)島津興業  
 富永樹之2001「近代の染付飯茶碗の変遷—現代飯碗の起源—」『青山考古』18 pp.145-155  
 長佐古真也2007「続・お茶碗考—近代・現代の中形碗に飯碗を探る—」『考古学が語る日本の近現代』ものが語る日本の歴史14 同成社  
 平田猛1931『吉野の史蹟』私家版  
 渡辺芳郎・出口浩・上田耕・長谷川雅康2006「旧集成館・溶鋳炉跡推定地発掘調査の成果」『産業考古学』121 pp.7-16



鶴嶺神社遠景（南より）



発掘調査地点（3次）全景（南より）



A・B-2'~9区全景（3次）（南より）

写真3-1 熔鋳炉跡発掘調査（1）



F-7区石垣(2次)(南より)



A・B-7区石垣(3次)(南より)



A-7区礎石(3次)



山階宮碑南側の現存石垣  
(ただし左側コーナーは大正期の築造)



駐車場北側の現存石垣

写真3-2 熔鋳炉跡発掘調査(2)



A・B-1～7区水路跡1（3次）（南より）



水路跡1（3次）（北より）



水路跡1内埋土状況（2次）



水路跡1東壁（B-6区）（3次）（西より）



水路跡1東壁裏込め（1次）（東より）

写真3-3 熔鋳炉跡発掘調査（3）



水路跡1 東壁 (A-3・4区) (3次) (西より)



水路跡1 西壁 (B-7区) (3次) (東より)



水路跡1 西壁 (B-3・4区) (3次) (東より)



水路跡1 西壁 (B-0・1区) (3次) (東より)



水路跡1 北壁 (A・B-1区) (2次) (南より)



水路跡1 北壁裏込め (A・B-0区) (3次)  
(北より)



A・B-2'・1' 区 (3次) (北より)

写真3-4 熔鋳炉跡発掘調査 (4)



水路跡1 内木材片出土状況 (3次) (南より)



水路跡1 内木材片出土状況 (3次) (北より)



木材片部分



水路跡2 (A・B-7・8区) (3次)  
(南より)



側溝跡 (A・B-8区) (3次) (西より)

写真3-5 熔鋳炉跡発掘調査 (5)



突き固め遺構 (C~E-1区)  
掘り下げ前 (2次) (東より)



突き固め遺構 (C~E-1区)  
掘り下げ後 (2次) (東より)



突き固め遺構 (D-2・3区, 手前白色部)  
(3次) (北より)



突き固め遺構 (F-0・1区, 手前白色部)  
(3次) (南より)



突き固め遺構 (F・G-2区, 奥白色部)  
(3次) (西より)



固め遺構 (F-2・3区)  
(2次) (南より)

写真3-6 熔鋳炉跡発掘調査 (6)



写真3-7 熔鉱炉跡発掘調査 (7)



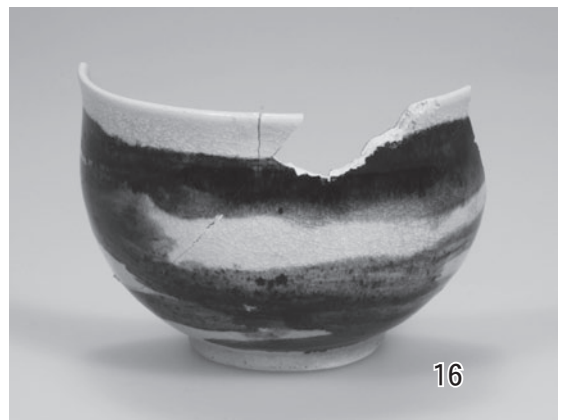
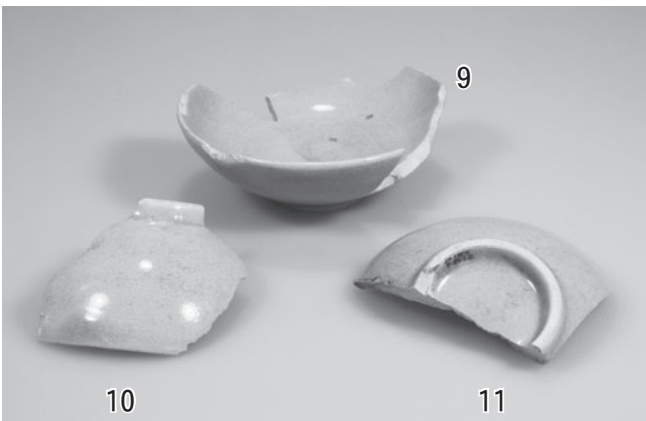
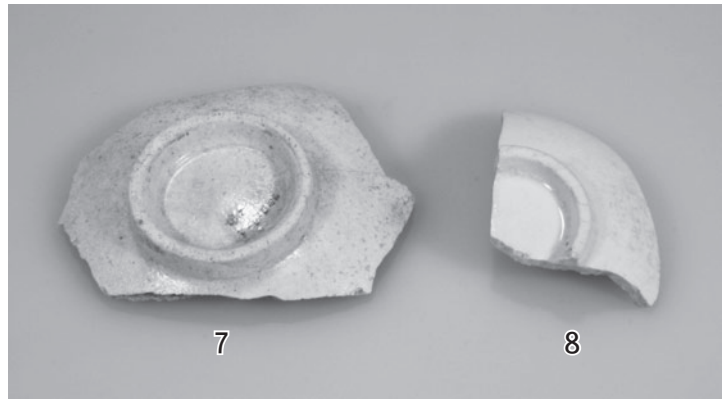
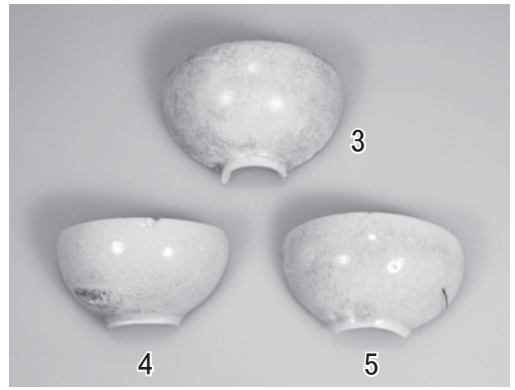


写真3-8 熔鉢炉跡出土遺物 (1)

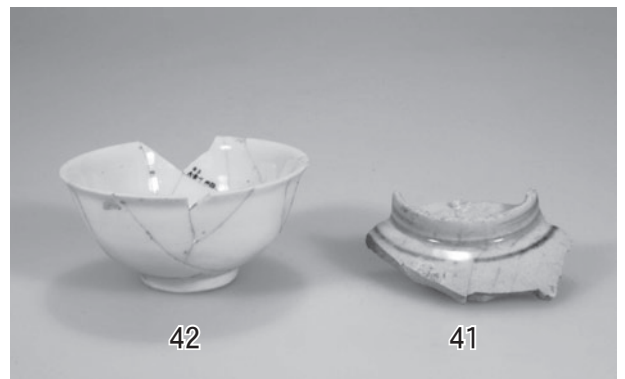
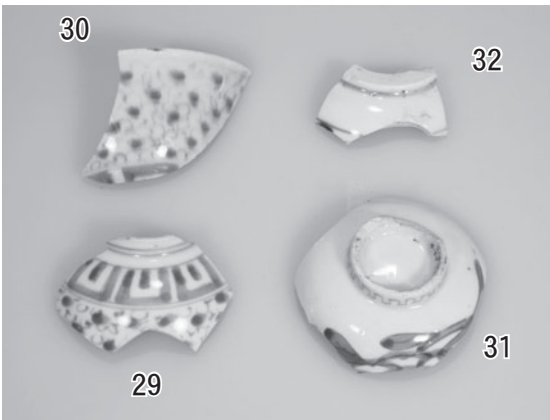
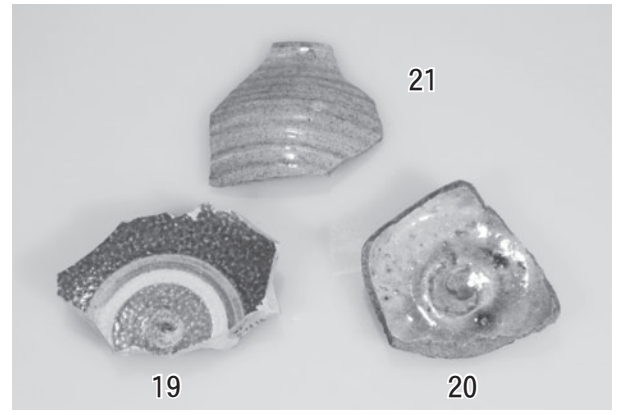


写真3-9 熔鉢炉跡出土遺物 (2)

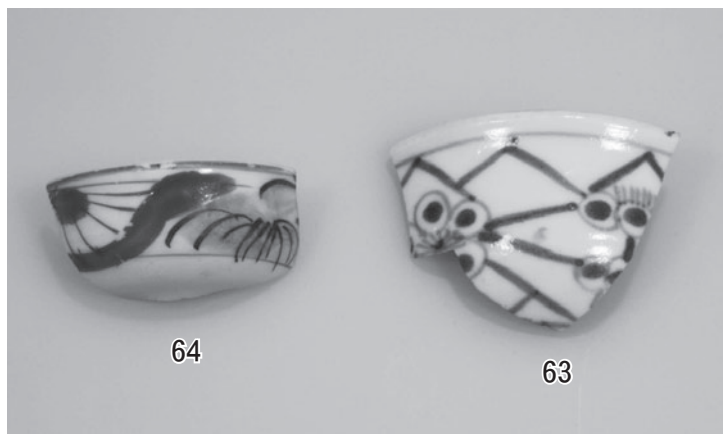
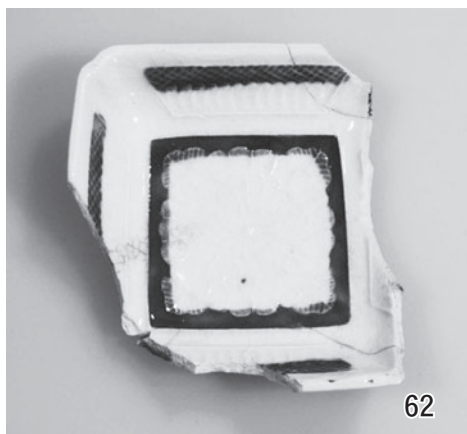
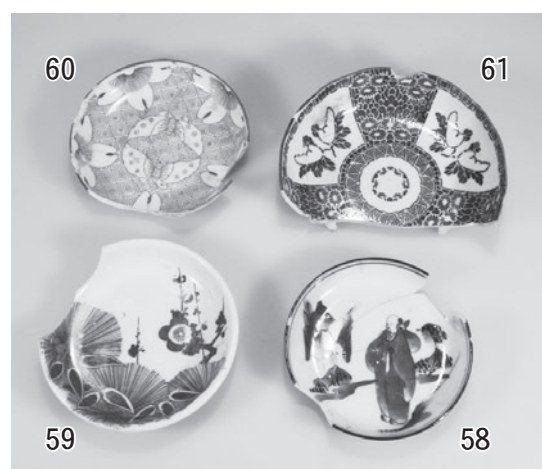
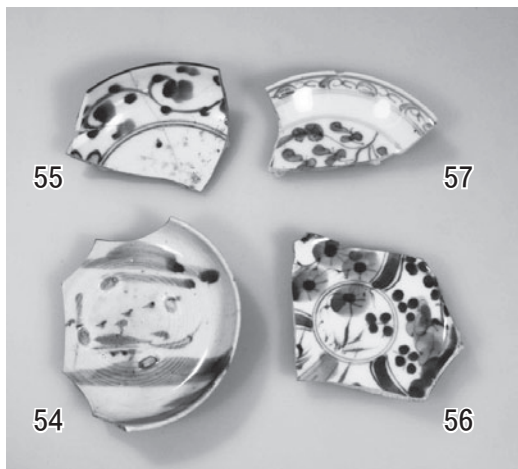
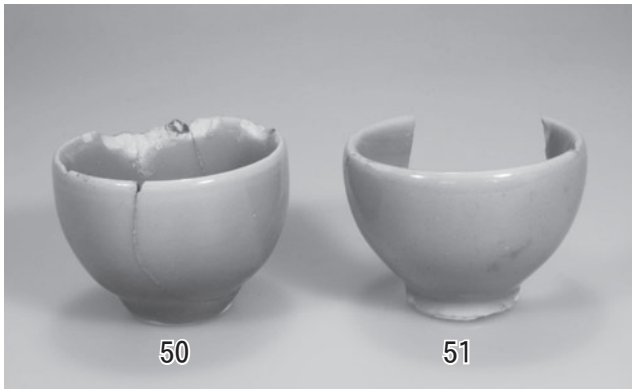
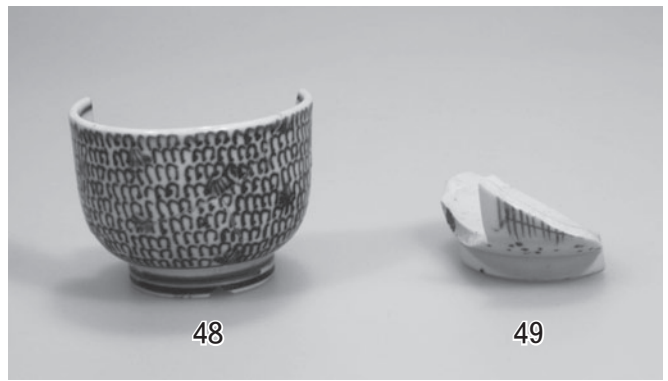
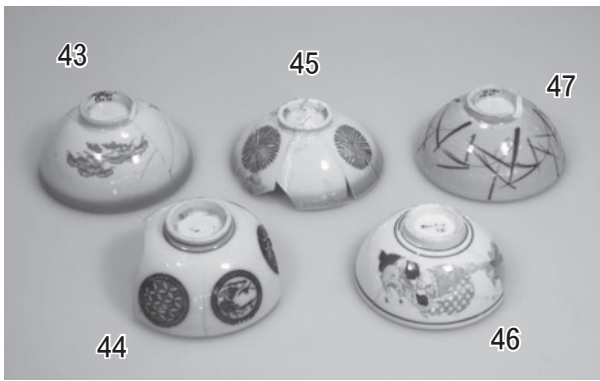


写真3-10 熔鉢炉跡出土遺物 (3)

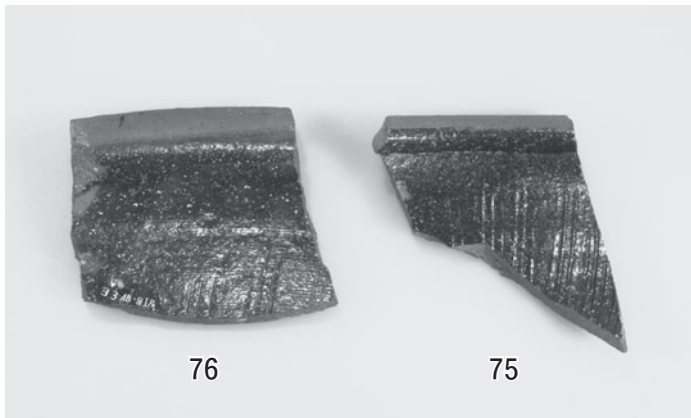
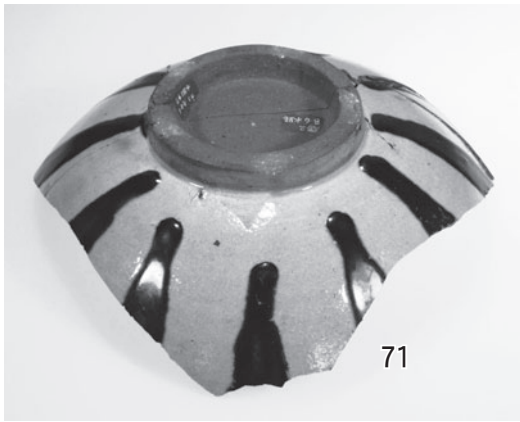
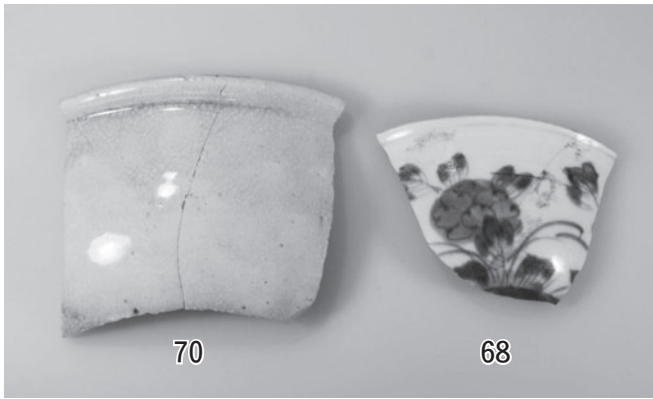
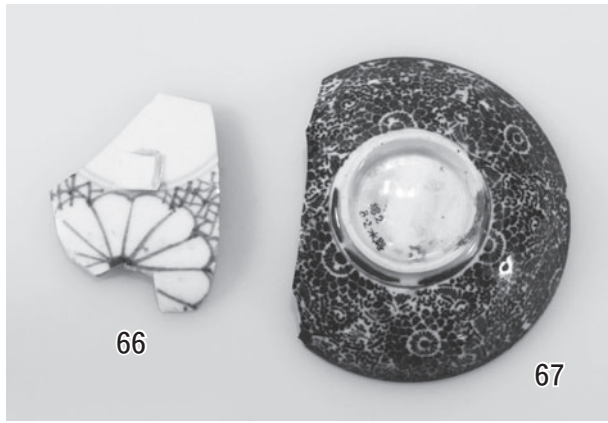
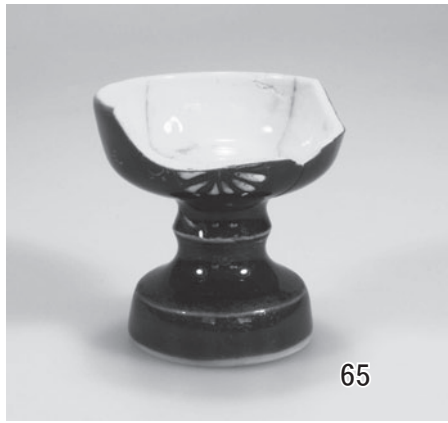


写真3-11 熔鋳炉跡出土遺物 (4)

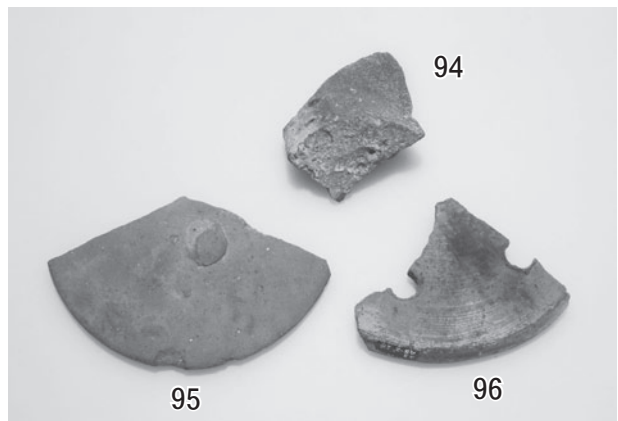
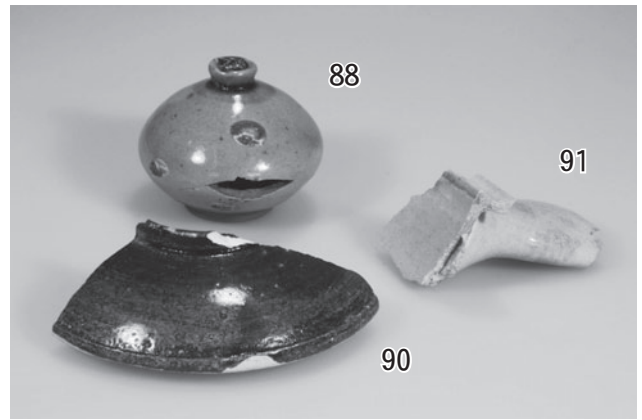
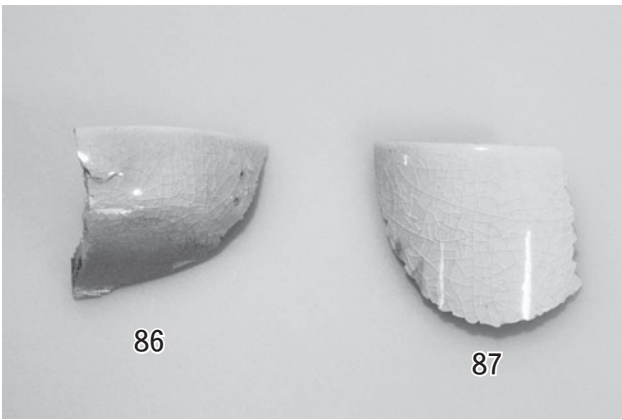
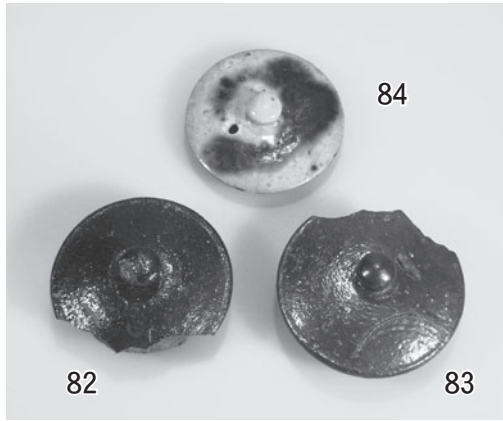
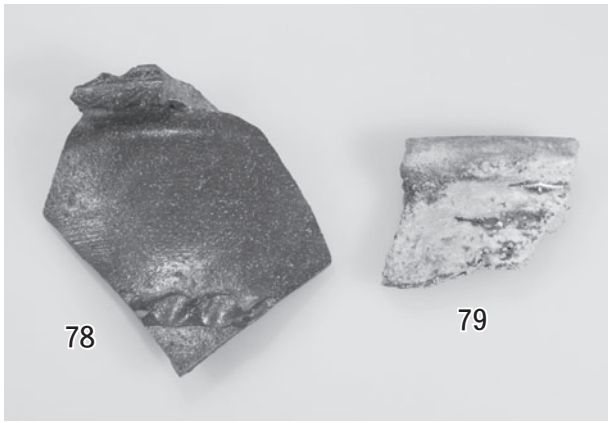


写真3-12 熔鋇炉跡出土遺物 (5)

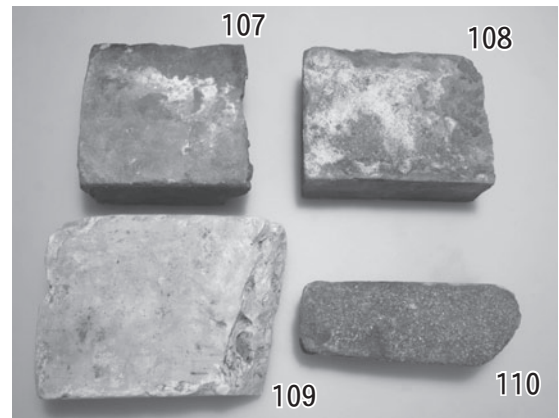
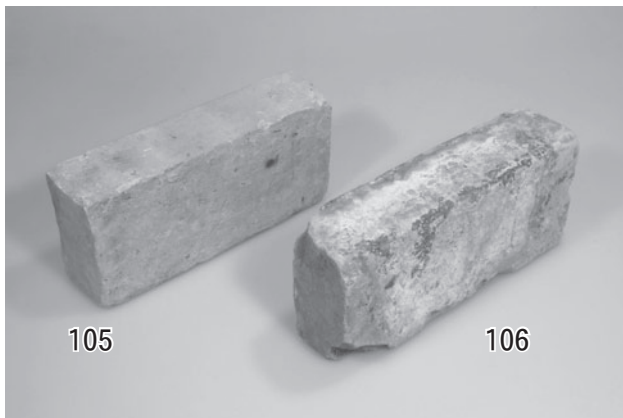
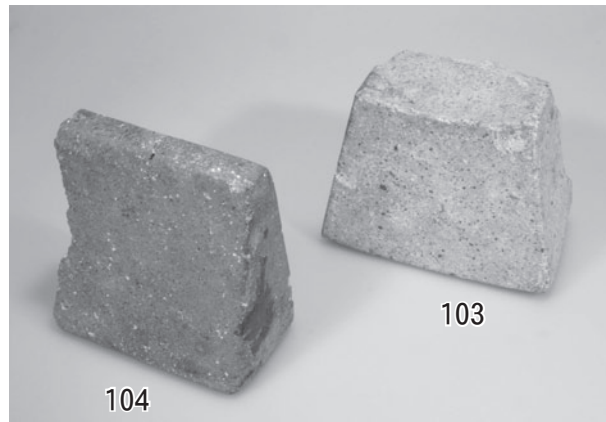
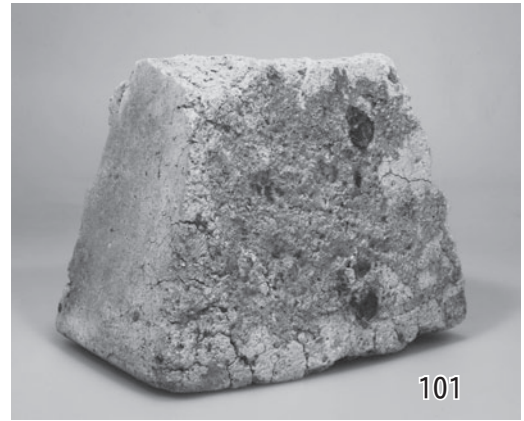
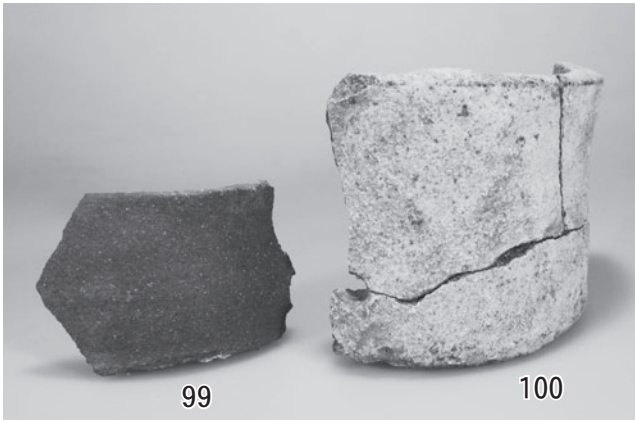


写真3-13 熔鋇炉跡出土遺物 (6)

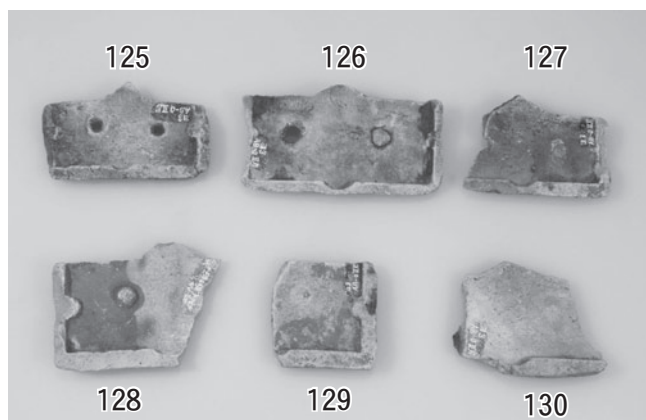


写真3-14 熔鋇炉跡出土遺物 (7)

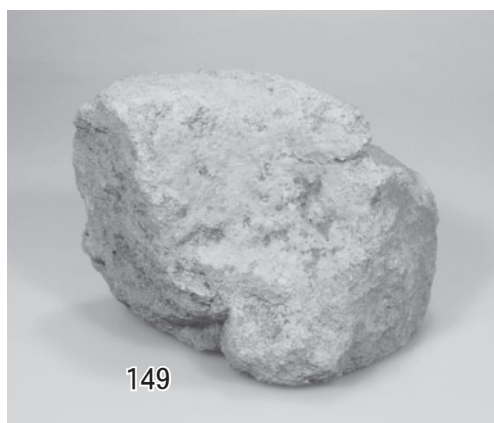
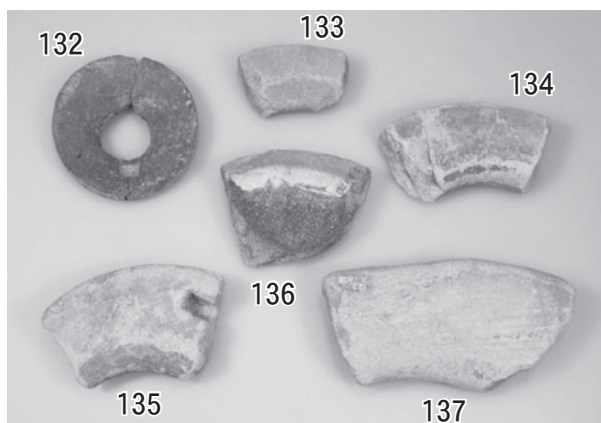


写真3-15 熔鉱炉跡出土遺物 (8)



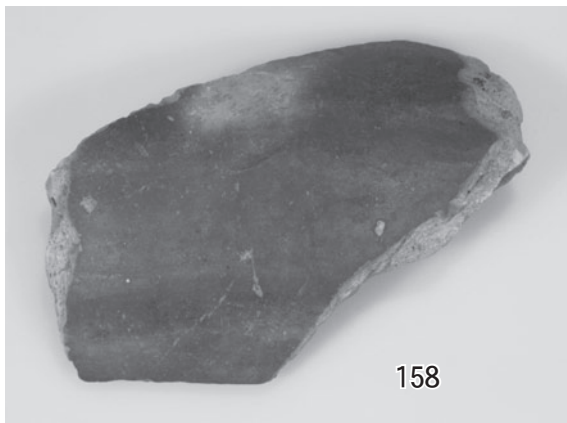
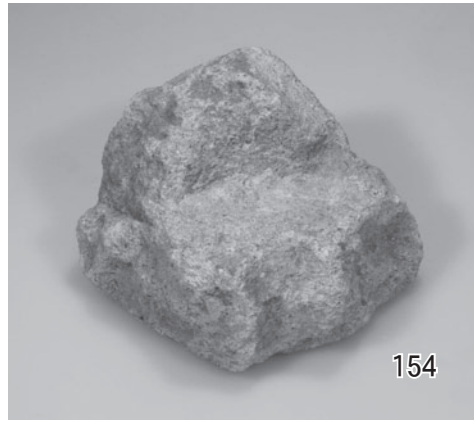


写真3-16 熔鉱炉跡出土遺物 (9)

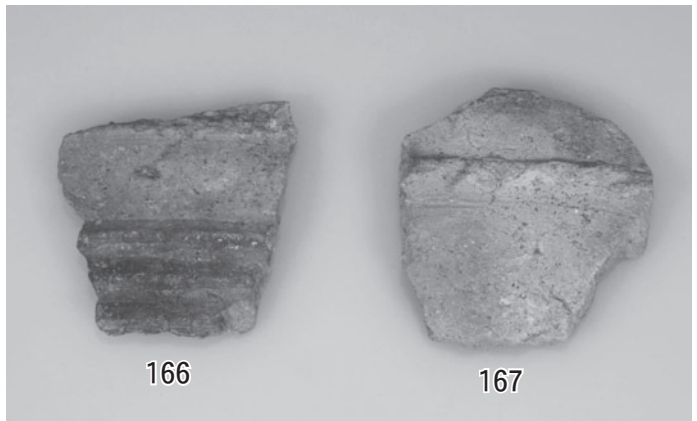
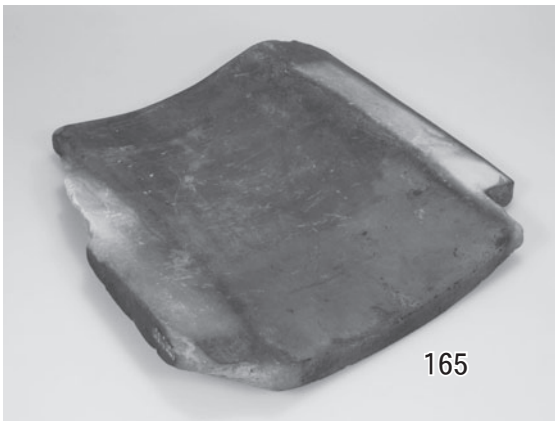
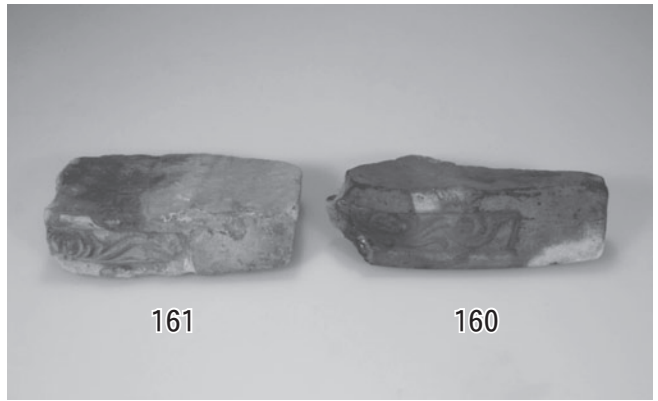
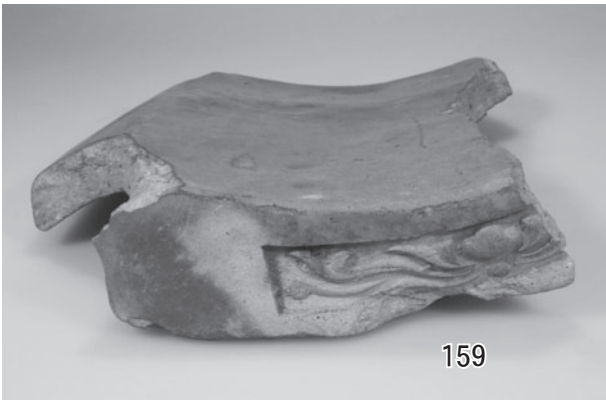


写真3-17 熔鋳炉跡出土遺物 (10)

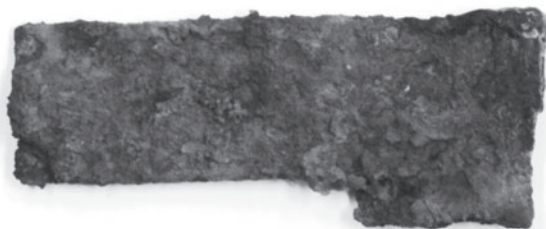
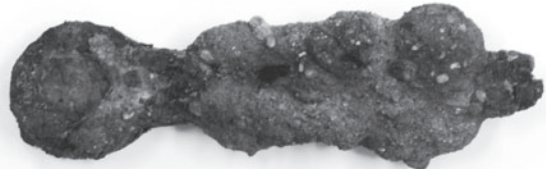
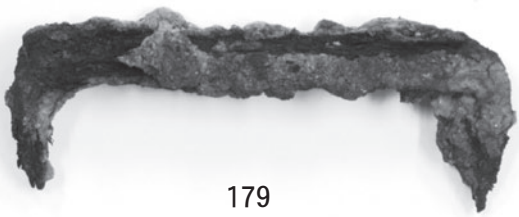


写真3-18 熔鋳炉跡出土遺物 (11)

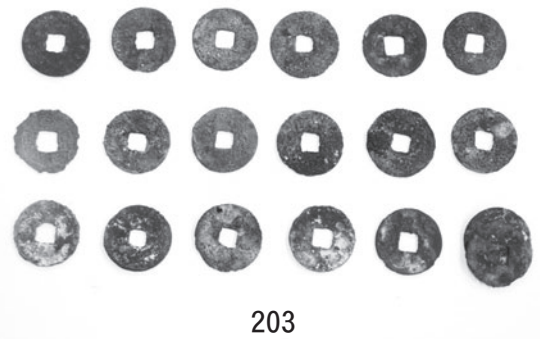
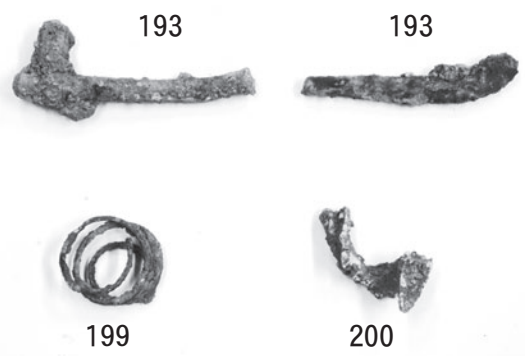
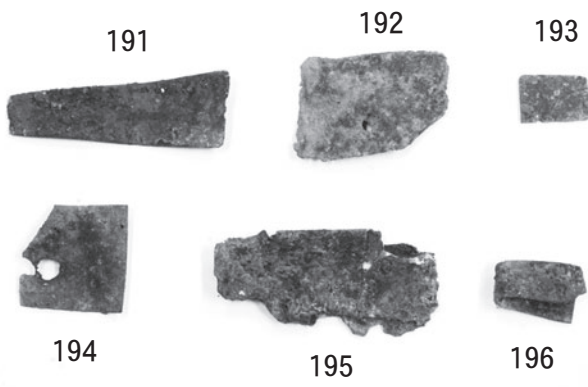
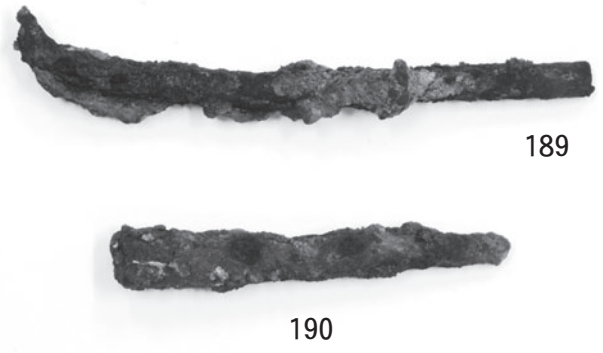
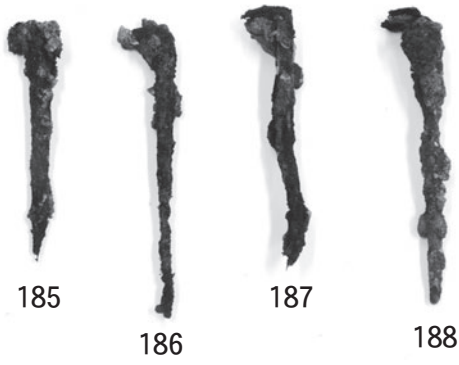


写真3-19 熔鋳炉跡出土置物 (12)